

海辺のミュージアムで楽しむ日本画のきらめき 出品目録

〔凡例〕 ○リストには、作品 No., 作家名、作品名、制作年、寸法（cm）、材質技法、出品・受賞歴の順で作品情報を記載しました。
○所蔵はすべて、箱根・芦ノ湖 成川美術館です。 ○作品 No. と展示順は異なる場合があります。 ○出品作品は変更になる場合があります。

第 1 章

革新の日本画家・山本丘人
一成川美術館コレクションの中核

1
山本丘人
春庭

1940（昭和 15）年
148.0×147.0
絹本着色
綵尚会第 2 回展（銀座松坂屋）

2
山本丘人
土
1941（昭和 16）年
128.0×42.1
絹本着色
綵尚会第 3 回展（銀座松坂屋）

3
山本丘人
空
1941（昭和 16）年
128.0×42.1
絹本着色
綵尚会第 3 回展（銀座松坂屋）

4
山本丘人
満月夜
1963（昭和 38）年
94.8×57.5
絹本着色
新制作協会日本画部春季展

5
山本丘人
雲のある山河
1964（昭和 39）年
168.5×372.0
絹本着色
第 28 回新制作協会展

6
山本丘人
濤と華
1970（昭和 45）年
55.0×100.7
紙本着色
新制作協会日本画部春季展

7
山本丘人
鳥と風月
1972（昭和 47）年
131.0×231.7
紙本着色
第 36 回新制作協会展

8
山本丘人
高麗山夕影
1973（昭和 48）年
55.3×91.7
紙本着色
「日本画の系譜－先生と弟子展」
（東京セントラル美術館）

9
山本丘人
天上月華
1974（昭和 49）年
92.7×62.4
紙本着色
第 3 回高山辰雄、山本丘人、杉山寧新作展（兼素洞）

10
山本丘人
地上風韻
1975（昭和 50）年
136.5×231.5
紙本着色
第 2 回創画展

第 2 章

変革を継ぐ者
吉田善彦・毛利武彦・平山郁夫
一成川美術館コレクションの充実

11
毛利武彦
サーカス
1959（昭和 34）年
65.5×109.2
紙本着色
第 5 回凡樹画社展

12
毛利武彦
公園の冬
1978（昭和 53）年
91.5×117.1
紙本着色
遊星会第 5 回展（資生堂ギャラリー）

13
毛利武彦
花－鎮魂
1986（昭和 61）年
188.8×285.0
紙本着色
第 13 回創画展

14
吉田善彦
室生新緑
1969（昭和 44）年
65.2×53.0
紙本着色
「吉田善彦個展－古都奈良を描く」(日本橋高島屋)

15
吉田善彦
晩秋尾瀬・晴れる池塘
1978（昭和 53）年
168.0×92.0
紙本着色
藜会第 20 回展（日本橋高島屋）

16
吉田善彦
晩秋尾瀬・曇れる沼
1978（昭和 53）年
168.0×92.0
紙本着色
藜会第 20 回展（日本橋高島屋）

17
吉田善彦
晩秋尾瀬・暮れゆく湿原
1978（昭和 53）年
168.0×92.0
紙本着色
藜会第 20 回展（日本橋高島屋）

18
平山郁夫
ガンジスの夕
1970（昭和 45）年
60.5×127.0
紙本着色
轟会第 11 回展（村越画廊）

19
平山郁夫
ペルセポリスの遺跡
1974（昭和 49）年
96.5×130.0
紙本着色
轟会第 14 回展（村越画廊）

20
平山郁夫
鄯善国妃子（楼蘭の王女）
1976（昭和 51）年
90.9×116.7
紙本着色
平山郁夫シルクロード展（日本橋高島屋他）

21
平山郁夫
岷江
1978（昭和 53）年
89.4×130.3
紙本着色
中国を描く展（日本橋三越他）

第 3 章

きらめく日本画

22
関口雄揮
白い花
1986（昭和 61）年
159.0×214.0
紙本着色
「関口雄揮 日本画 北海道展」（帯広・藤丸百貨店）

23
竹内浩一
野の鈴
1987（昭和 62）年
184.0×217.0
紙本着色
第 18 回日展

24
田渕俊夫
流転（朝顔）
1983（昭和 58）年
170.0×217.0
紙本着色
再興第 68 回院展・奨励賞

25
平松礼二
路－西湖にて
1989（平成元）年
210.0×480.0
紙本着色
第 6 回横の会展

26
平松礼二
路－四月の雨
1992（平成 4）年
190.0×680.0
紙本着色
第 10 回横の会展

27
堀文子
こふし咲く
1984（昭和 59）年
193.5×130.0
紙本着色
第 11 回創画展

28
堀文子
トスカーナの花野
1990（平成 2）年
65.2×90.0
紙本着色

29
堀文子
蝶の叢
1994（平成 6）年
65.2×90.9
紙本着色

30
牛尾武
熊野秋光
1999（平成 11）年
180.0×720.0
紙本着色
個展（箱根・芦ノ湖 成川美術館）

31
近藤弘明
幻秋（秋の七草）
1989（平成元）年
147.5×272.0
紙本着色
「近代日本画と万葉集展」（横浜・高島屋）

32
高山辰雄
月
1985（昭和 60）年
171.0×705.6
絹本着色
「日月星辰 高山辰雄展」（日本橋高島屋他）

33
稗田一穂
月光
1986（昭和 61）年
151.0×218.0
紙本着色
第 13 回創画展

34
土屋禮一
流れ
1992（平成 4）年
193.9×97.0
紙本着色
「土屋禮一展」（日本橋高島屋）

35
土屋禮一
武蔵野
1992（平成 4）年
90.0×171.5
紙本着色

36
齋正機
初雪ノ日ニ
2010（平成 22）年
130.3×162.1
紙本着色
個展「残滓牧景 第二章～ M 氏ノ運転シタ風景ノ記憶～」（池袋西武本店）

37
齋正機
箱根のドローイング
2024（令和 6）年
－
鉛筆ほか・紙

38
杉山寧
羊
1964（昭和 39）年
42.0×60.5
麻布着色
五山会第 2 回展（孔雀画廊）

39
石踊絃一
帰り道
2007（平成 19）年
161.0×289.0
紙本着色
『旅』展（国立新美術館）

40
森田りえ子
鳥の女・祭の朝
1993（平成 5）年
181.8×227.3
紙本着色
93 次代を担う作家展（京都府立文化芸術会館）

41
東山魁夷
泉
1970（昭和 45）年
92.0×65.0
紙本着色
第 19 回芝英会展（日本橋高島屋）

42
柳沢正人
刻
1993（平成 5）年
130.3×162.1
紙本着色
第 12 回山種美術館賞展

43
岩田壮平
すべての花が開くまで
2010（平成 22）年
162.0×227.3
シナベニヤ、岩絵具、雲母、箔、膠
第 42 回日展・特選

44
牧進
荒瘠
1991（平成 3）年
182.0×227.5
紙本着色
「春夏秋冬 生命の詩 牧進展」（村越画廊）

45
西野陽一
鯨屏風
1990（平成 2）年
185.0×544.0
紙本着色
個展（東京セントラル美術館）

46
前本利彦
白い犬
2000（平成 12）年
90.9×116.7
紙本着色

47
加倉井和夫
禽
1975（昭和 50）年
98.5×146.7
紙本着色
遊星会第 2 回展（資生堂ギャラリー）

48
中野嘉之
秋日
1994（平成 6）年
228.0×120.5
紙本着色
「揺れる幻映 中野嘉之日本画展」（日本橋三越）

49
福井爽人
雨後
1976（昭和 51）年
210.5×168.5
紙本着色
再興第 61 回院展

令和 7 年度 第 1 期 所蔵品展（展示室 4）

美校 日本画
美の系譜
2025.5.17 sat. — 7.6 sun.

1889 年に開校した東京美術学校（美校）と、その後身である東京藝術大学で日本画を学び、また指導にあたった画家たちの作品をコレクションより紹介します。

第 1 期生として入学した横山大観を筆頭に、中村岳陵、杉山寧、山本丘人、平山郁夫ら生徒として日本画を学んだ者の作品に、指導にあたった橋本雅邦や奥村十牛らの作品もあわせて展示し、美校および藝大の 130 年以上にわたる、「日本画 美の系譜」の一端をご覧いただきます。

※観覧料や休館日など、詳しくは当館 HP をご覧ください